

平成23年度ホタテガイ採苗通報（第1報）

平成23年5月20日



宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880
宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所
県漁協唐桑支所・気仙沼地区支所

小型幼生が確認されましたが、
まだ付着時期に入っていません。

《調査結果の概要》調査日：5月19～20日

○唐桑町広田湾側で小型幼生が少数確認されましたが、岩井崎地先では見られませんでした。
また、大型幼生は確認されておらず、まだ採苗器の投入時期にはなっていません。

※投入時期の決定については今後の情報を参考にしてください。

表 浮遊幼生および付着稚貝調査結果

調査地点 (調査月日)	水温 °C 表層/10m層	浮遊幼生数 個体/m ²		付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)	ムサキガイ 幼生数 個体/m ²
		250ミクロン以下 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)		
北部地区					
唐桑町只越(岸側) 5/20	12.5/9.9	2	0	-	0
唐桑町只越(沖側) 5/20	/	3	0	-	0
岩井崎 5/19	12.2/11.2	0	0	-	0

県外情報

青森県（5月19日発行）；陸奥湾のホタテガイ幼生数は平均で1,727個体/m²で、殻長200ミクロン以上の割合は25.2%、殻長250ミクロン以上の割合は1.4%となり、全湾に対して採苗器の投入指示。

岩手県（5月13日発行）；幼生の出現数は、県北部では少なく（25～27個体/m²）県南部では極めて少ない（0～2個体/m²）。付着盛期はまだ先。

○次回の通報発行は5月27日（金）の予定です。